令和8年度ふくしま木の家・担い手応援事業

この事業はふくしま森林（もり）づくり県民税を活用しています

木造住宅技術セミナー


買取再販住宅


アヒルすくい





開催主旨

建設産業は地域を維持する重要な産業でありますが、現在、担い手不足、資材高騰が続く中、事業継続が厳しい環境にあるのが現状です。福島県における令和7年度新設住宅着工戸数は、6,496戸と(※1)、東日本大震災以降最少戸数となり、さらには、大手ハウスメーカーに押され、民間戸建て住宅建設における県内事業者の占めるシェアは、4割程度まで落ち込んでいます(※2)。

このような厳しい状況の中、福島県は全国有数の木材生産量を誇ることから、このセミナーでは、これからの地域産業の事業継続に向けて、木造住宅建設を通して設計事務所、工務店の新たな戦略をご紹介いただきます。

(※1)福島県土木部建築指導課集計による。(※2)福島建設工業新聞社集計による。

受講料 **無料**

30名程度

セミナー

第1回 11/12(木) 13:30～16:30

地域の工務店としてのこれから



〈セミナー講師〉

株式会社 夢・建築工房

代表取締役 岸野（きしの） 浩太（こうた） 氏

1975年北海道生まれ。大学卒業後都内の設計事務所を経て、2005年夢・建築工房入社。2013年同社代表取締役となる。今日まで200棟以上の超高断熱高気密住宅の設計施工を手掛け、高性能リノベーション・高性能賃貸集合住宅等も施工している。
一級建築士。新住協(新木造住宅技術研究協議会)理事。著書に「エコハウス現場写真帖」、共著に「現場写真で学ぶ実施図面の描き方増補改訂版」・「住宅の設計(初学者の建築講座)」がある。

第2回 12/17(木) 13:30～16:30

地域工務店が勝ち残るための住宅マーケティング最前線



〈セミナー講師〉

株式会社 新潟家守舎

代表取締役 小林（こばやし） 紘大（こうだい） 氏

1987年新潟市生まれ。新潟大学工学部建設学科卒業後、地域工務店で10年近く、木造注文住宅の営業・設計・現場管理・広報を一通り経験。2019年に独立し、2020年に株式会社新潟家守舎を設立。建築プロデュースとして、リノベーションの企画から設計、工事、運営までを一貫して手がける。また、工務店の伴走者として、営業や広報の支援も行う。住宅業界紙「新建ハウジング」にて「希望の工務店進化論」を連載中。

場　所　杉妻会館 百合の間(福島市杉妻町3-45)※駐車場は県庁駐車場をご利用ください。

対象者(30名程度)　木造住宅設計者、工務店、大工技能者、行政職員、学生等

どちらか1つのみの受講も可能です。

参加お申込みは右記二次元コードから簡単にできます！

申込み締切り 令和8年11月5日(木)まで

■主催：福島県地域型木造住宅推進協議会　事務局：(一社)福島県建築士事務所協会

(会員は下記のとおり)

福島県(建築指導課・林業振興課)、(公社)福島県建築士会、(公社)日本建築家協会東北支部福島地域会、福島県建築設計協同組合、NPO法人循環型社会推進センター、福島県耐震化・リフォーム等推進協議会、(一社)福島県建設業協会、(一社)福島県建築大工業協会、福島県建設労働組合連合会、福島県総合設備協会、(一社)福島県工務店協会、福島県木材協同組合連合会、福島県森林組合連合会、(公社)福島県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会福島県本部、(一財)ふくしま建築住宅センター、(一社)福島県建築士事務所協会

■お申込み・お問い合わせ：一般社団法人 福島県建築士事務所協会

〒960-8061 福島市五月町4-25　福島県建設センター5階

TEL:024-521-4033　FAX:024-521-5087　E-mail:info@sekkei-f.jp

※この事業はふくしま森林(もり)づくり県民税を活用しています。

